

(4)母性看護学

分野	専門分野Ⅱ —母性看護学—	対象学年	1
		時期	後期
授業科目	母性看護学概論 Introduction to Maternity Nursing	単位	1
		時間	15
		方法	講義
担当教員	始業後、担当教員一覧および授業ガイダンスにて確認		
科目責任者	担当者複数の場合は、担当教員一覧にて確認		
授業概要	ウィメンズヘルスの概念を理解し、母性を取り巻く社会の現状から母性看護の目的及び健康上の課題を理解する。		
目標	<ol style="list-style-type: none"> 母性の概念及びウィメンズヘルスの概念を理解し、母性看護の意義と役割を理解する。 セクシャリティの概念及び人間の性の特徴を理解する。 リプロダクティブ・ヘルス/ライツの概念の発達過程と意味を理解する。 対象をとりまく保健・医療・福祉の動向を捉え、チームの連携と看護師の役割を理解する。 		
評価方法	終講試験 90 点、課題レポート点 10 点 出席状況や授業態度も含めて総合的に判断する。		
使用テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学【1】母性看護学概論 医学書院		
参考図書			
メッセージ	母性看護学について基礎的な概念や知識を学んでいきます。グループワーク形式をとり、ひとりひとりが母性について考えていく授業になります。日頃から新聞などを読み、母性に関するニュースにも関心をもちましょう。各自が積極的に授業に取り組み、性について、母性とは何かを考えていきましょう。		

回数	単元・主題	授業のねらい	授業内容	方法	備考
1	母性の概念とセクシャリティ	母性の概念と母性看護の対象を生物学的・発達心理学的・社会文化的に理解する	母性の概念 親になるということ セクシャリティについて	講義	
2	人間の性とリプロダクティブヘルスの概念	リプロダクティブ・ヘルス/ライツについて理解する	人間の性について リプロダクティブ・ヘルス/ライツについて 1) 人工妊娠中絶 2) 性暴力	講義	
3	母性看護の対象を取り巻く社会の変遷と現状	母子保健の現状から母性看護の対象がおかれている現状と課題について考えることができる	母性の発達段階からみた特徴 母性看護に関わる社会資源 外国人妊産婦への支援の実際	講義	
4	母性看護の特徴と看護技術	母性看護の特徴を様々な視点から考える	母性看護の特徴 1) ヘルスプロモーション、ウィメンズヘルス 2) ウェルネス志向 母性看護技術 1) セルフケア 2) 保健指導	講義	
5	母性看護に関わる職業と看護の場	母性看護に関わる様々な職業と看護の場について学び、その目的と内容について理解する。	母性看護の目的と倫理 母性看護に関わる職業と看護の場 周産期ネットワークシステム 災害時における母性看護	講義	
6	リプロダクティブ・ヘルス/ライツの実際	リプロダクティブ・ヘルス/ライツの実際を日本での現状、世界での現状から理解する	リプロダクティブ・ヘルス/ライツの実際 1) 日本での現状、世界での現状	講義	課題： レポート 提出あり
7	母性における災害看護	災害時の母子を取り巻く環境と看護の必要性を理解する	災害看護について 1) 災害時の母子を取り巻く環境と看護の必要性	講義	
8			終講試験		